

# 水谷中学校区

<p>交流事業として、実施できたこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校管理職の小学校授業参観(教員は感染防止のため中止)</li> <li>・小中連絡会の実施</li> <li>・令和3年度の小中連携に係る研究課題『「主体的・対話的で深い学び」を通して、心豊かにたくましく生きる児童生徒を育成する。～1人1台の児童生徒用端末(タブレット・PC)を生かした、9年間を見通した小中連携を目指して～』のまとめ冊子の作成</li> </ul>
<p>乗り入れ授業の教科・領域(英語)</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は、感染防止を鑑み、実施を見送った。来年度は、感染状況が終息してくれば、実施していきたい。</li> </ul>
<p>カリキュラム編成に取り組んでいる教科・領域等(保健体育・外国語・共通課題)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育:学力・体力の向上策の共有と実践</li> <li>・外国語:小中一貫した英語指導の研究と実践</li> <li>・共通課題:9年間を見通した、「主体的・対話的で深い学び」と「ICTを活用した授業の実践」</li> </ul>
<p>令和3年度の取組について</p>	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○今年度は、会議や研修会、交流事業を実施することができなかったが、管理職間での情報共有・意見交換などを行った。「小中連絡会」や「新入生入学説明会」などが円滑に実施できるように連絡・調整を行うとともに、中学生生徒会作成の「中学校生活についてのDVD」を小学校に配布して見てもらったり、新入生の情報交換をすることで、いわゆる「中1ギャップ」がないように努めた。</li> <li>○令和3・4年度の研究課題である『「主体的・対話的で深い学び」を通して、心豊かにたくましく生きる児童生徒を育成する。～1人1台の児童生徒用端末(タブレット・PC)を生かした、9年間を見通した小中連携を目指して～』について、各校の取り組みの情報共有を行い、冊子にまとめることができた。</li> </ul>
<p>令和4年度に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標や課題を明確化にするとともに共有し、小中学校間において、この小中一貫教育を推進する意義と実践ポイントについて見直し、改善していく。</li> <li>・各教科や領域で、ICT教育(1人1台の児童生徒用のタブレット・PCの活用)を視点に入れた年間指導計画を作成し、カリキュラムに反映させていく。</li> <li>・ICT教育(1人1台の児童生徒用のタブレット・PCの活用)について、小中学校間において、情報共有・見直しを行い、9年間を見通したICT教育(1人1台の児童生徒用のタブレット・PCの活用)が実践できるようにしていく。</li> </ul>